



「雪室倉庫の雪入れ」と「春の足音」

あぜ道情報の3月号と言えば毎年恒例となっているのが「雪室倉庫の雪入れ」です。

今年の魚沼の冬は皆さんどんなイメージを持たれていますか？12月に大雪で立ち往生発生のニュースから始まった今年の冬。10年に1度の寒波もやってきました。何度かドカ雪も降りました。さぞかし雪が多いんだろうな、というイメージをお持ちではないでしょうか。

実は精米センターのある小出地区等の「平場（ひらば）」に関しては平年並みかやや少なめでした。2月末現在で積雪は1m程度です。守門地区やさらに奥の入広瀬地区などの「山間部」は平年並みといったところで、まだ2m以上の雪が残っています。

雪室は約1500tもの雪を貯蔵する容量がありますが、冬の間には構内に降った雪を集めてほぼ満タンになりました。冬の間はエリア全体が雪室となっていますので、本格的に活躍するのは4月中旬頃からになります。



そして春と言えば、受験生にとっては集大成とも言える入試の時期になりますね。JA北魚沼では管内にある青島教育神社でご祈祷した合格祈願米セットを販売しております。

セットの中には「越後ねばりもち」というおもちが入っています。「越後ねばり」という魚沼に古くから伝わる品種で作ったおもちです。受験にはもってこいのこのおもちを、先日JA北魚沼管内の中学3年生全員（277名）にプレゼントしエールを送りました。

このあぜ道情報が皆様の手元に届くころには結果も出ているとは思いますが、受験生の皆様に……サクラ咲け！

合格祈願米セットは毎年11月頃から2月末迄の限定受注販売となっております。来年受験を迎えるお子様、お孫様へのエールにいかがでしょうか。



●精米センター受付時間のご案内

「平日」は8時30分から17時30分まで。

「土・日・祝日」の発送及び電話受付はお休みとさせていただきます。

